

アカウントینگ講座 財務分析入門 全14回 (講師:早稲田大学経営専門職大学院教授 西山茂)



【講義資料より】

貸借対照表(B/S)の右側

ー 負債・純資産のポイント

現金及び預金

有価証券

負債

有利子負債
(借入金・社債)

純資産

利

有利子負債から現金及び預金と有価証券の合計を差し引いたもの(ネットデット)が、実質的に借りている金額である。これが多いと一般に財務的な安定度は低い。

純資産の中の利益剰余金が多いと過去順調な業績をあげてきた可能性が高い。

ただ、キャッシュがあると、配当

伊藤園とダイドーのROE分析

	ROE	=	売上高当期純利益率	×	総資産回転率	×	財務レバレッジ
伊藤園							
06/4	15.9%	=	4.1%	×	250%	×	158%
07/4	15.0%	=	4.0%	×	240%	×	158%
ダイドー							
06/1	5.2%	=	2.2%	×	152%	×	154%
07/1	2.9%	=	1.3%	×	149%	×	151%

ROEは伊藤園がかなり高い。特に利益率と資産回転率が高くなっている。ダイドーは、現金預金、有価証券、投資有価証券などの金融資産が多いため資産回転率が低くなっている。財務レバレッジは2社とも低い水準である。

株式会社ビジネスブレイクスルー

【コンセプト】

この講座では、ビジネス言語ともいわれるアカウントینگを、企業の分析に活用していく方法を学んでいきます。

B/S、P/L、キャッシュ・フロー計算書の読み方や財務指標の使い方、さらに会計方針やセグメント情報の見方などについて、事例も取り上げながら、出来る限り分かりやすく、また実務で実際に活用できるように構成されています。この講座で学ばれることによって、数値データに強いビジネスマンを目指してください。

(講義時間 合計約6時間45分)

【テーマ】

- § 1 財務分析のステップ／損益計算書の分析
 - L1 本コースの概要 財務分析のステップ
 - L2 損益計算書の分析
 - L3 損益計算書の分析のケース
- § 2 貸借対照表の分析
 - L4 貸借対照表の分析
 - L5 貸借対照表の分析のケース
- § 3 キャッシュフロー計算書の分析
 - L6 キャッシュフロー計算書の分析
 - L7 自社株買い、配当の意味
 - L8 キャッシュフロー計算書の分析のケース
- § 4 財務比率分析
 - L9 財務比率分析
 - L10 財務比率分析のケース
- § 5 会計方針／セグメント情報
 - L11 会計方針の分析(減価償却)
 - L12 セグメント情報の分析とケース
- § 6 企業名あてクイズ／まとめ
 - L13 企業名あてクイズ
 - L14 まとめ(PER、格付け、時価総額、税効果会計)